

令和元年度高年齢者雇用開発コンテスト入賞報告 [岩手県]

高年齢者雇用開発コンテスト

岩手県の企業で、医療法人勝久会 様 ・ 九戸精密株式会社 様 ・ 有限会社ゴジュウゴ 様の3社が応募していただきました。

今年度は下記の企業が

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰 特別賞 を受賞いたしました。

<入賞企業>

有限会社 ゴジュウゴ

盛岡市安倍館町 6 - 2

代表取締役 菊地 孝治



▲令和元年 10 月 3 日 イイノホール (東京) 受賞式の様子

入賞企業概要

◇ゴジュウゴの社名の由来

創業者である菊地社長が 55 歳の時に起業したので、ゴジュウゴと命名しました。これから到来する超高齢化社会を見据え、55 歳からでも、新しく、色々な事にチャレンジすることができるというメッセージが込められています。

◇事業概要

住宅型有料老人ホーム・デイサービス事業、訪問介護事業を盛岡市内に 4 施設、釜石に 1 施設、開所しています。

応募概要

- 「いつまでも働きつづける安心感」の実現のため、平成 28 年に定年制を廃止
- 「仕事は楽しく」・・・レクリエーションが職場を明るくする
～ 自主的な従業員レクリエーション会議からはじまった「定年制なし」～

創意工夫のポイント

- 事業主のモットー「仕事は楽しく」を法人内に浸透させた。
- 会社主導から、従業員の自主性にまかせたレクリエーション → 法人全体が活気に満ちた
→ 定年制廃止の実施
- 従業員から利用者まで網羅するレクリエーションの展開

取組の効果

- 従業員全員が明るく、表情が輝きだした。
- 自主的に、従業員の全世代を含めた相互連携による「全員で明るく楽しくミスなく、長く」という取組が始まった。
- 長く働き続けるために、「健康管理」への関心が高まった。

具体的には……

1. 従業員による自主的な会議、「レクリエーション会議」の開催

<結果>

- (1) 従業員の自主性が高まり、自由な発想が生まれやすくなった。
- (2) 定期的に会議を開催することにより、コミュニケーションの取り方がうまくなった。
- (3) 従業員の意識に「連携が大切」といった意識が芽生えた。
- (4) 改善提案のスピードが格段に上がった。
- (5) いままで諦めていたことも、「まずは提案してみよう」といった積極性ができた。



2. レクリエーション会議から提案されたイベント参加

- ・北上川ゴムボート川下り大会への参加
- ・ホテルでのドレスアップパーティー
- ・さくらんぼ狩り
- ・プロ野球見学 等々

<結果>

- (1) 参加年齢に上限を設けずに希望者を募り、70歳代の応募があった。
- (2) 全体で、トレーニング方法を検討し導入
- (3) イベント参加をきっかけに健康管理への取組が推進された。
- (4) 従業員間での交流が深まり、コミュニケーションがとりやすい職場となった。
- (5) 日常とは違う体験をすることで、仕事への気持ちの切り替えができ、積極性が創出され、仕事に対するモチベーションがアップした。



▲北上川ゴムボート川下り大会の様子
(盛岡市ホームページより)

総括

従業員の自主性にまかせることにより、レクリエーションだけでなく、設備管理、健康管理、労務管理などに好影響を及ぼすことになった。

<キーワード>

- 仕事は楽しく
- 従業員の自主性開発
- モチベーションアップ
- 健康経営
- 従業員のレクリエーション
- 定年廃止
- 改善提案
- 従業員の意識改革
- コミュニケーション